

(様式第7号)

### 地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和4年 6月 8日

作成者： 神田 剛

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください  
\*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋川カレッジ第29期「ふくの会」	
事業名	日時(期間)、場所
ボランティア活動	① 毎月月末、芦屋地区・道路 ② 毎月第二土曜、リードあしや (コロナ下では自宅で個々に対応) ③ 年数回、老人施設など
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
① 毎月月末に、芦屋地区・道路のゴミ拾いと清掃活動 (14~15名/月「お掃除クラブ」)	市民・老人施設 入居者
② 毎月第二土曜日に絵手紙を作成し、老人施設に送付 (2名/月「絵手紙同好会」)	(不特定多数)人 参加者数
③ 年3回老人施設を訪問、オカリナの演奏を実施 (6名/回「オカリナ同好会」)	左記の通り 総数：約100名
(第①項の活動については、緊急事態宣言発令下など休止もあり、実施回数：5回) (第③項の訪問については、新型コロナ問題で1回に留まる。 その他芦屋川カレッジ学友会35周年記念音楽会で演奏)	
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
① 芦屋の街を美しく、住みやすい環境への整備 ② ③ 老人施設のみなさんに癒しになると喜んでいただき感謝されている。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
① 会員の健康状態など鑑みつつ、地域の美化を通して、住みよい街づくりに継続して寄与してゆきたい。 ② ③ 昨今の高齢化の加速を念頭に、老人施設のみなさんへの慰めの活動も継続してゆきたいと考えている。	